

令和元年度 大阪府立住之江支援学校 第2回 学校運営協議会 議事録

校名	府立住之江支援学校
校長名	南 晃二

開催日時	令和元年11月25日(月)11:00～12:00
開催場所	府立住之江支援学校 1階 校長室
出席者(委員)	政野 委員、金岡 委員、山田 委員、林田 委員
出席者(学校)	南校長、太田教頭
傍聴者	0名
協議資料	・令和元年度 学校経営計画 進捗状況
備考	

議題等(次第順)

- (1) 校長あいさつ
(2) 協議 及び 意見交換
令和元年度 学校経営計画 及び自己診断(案)評価 説明
1. 安心・安全な学校づくりの推進
2. センター的機能の充実
3. 教育力・専門性向上と学校組織の整備
4. キャリア教育・進路指導の充実
(3) 今後の予定

協議内容・承認事項・様子等(意見の概要)

- ・防災備蓄品には賞味期限の長いものもあるが、ローテーションストックが推奨されており、食料は毎年消費して新しいものに更新できると良い。
- ・給食に備蓄食品をあてて、食べる経験をしている実績を紹介。
- ・幼稚園に支援学校からの地域支援の情報は伝わっているが積極的な利用にはつながっていない。
- ・幼児段階では、障がい認識することに保護者の戸惑いがある。支援計画が引き継がれることが大事。
- ・自分に余裕がないとストレスがたまる。体罰・人権侵害や教員間のいじめは、教員の働き方改革とあわせて考える必要がある。教職員の残業時間を縮減する等により、心身共に健全であることが生徒にも好影響を与える。
- ・家庭内でも親に余裕がなくなると子どもへの影響は大きい。福祉施策の充実が望まれる。

次回の会議日程

日時	令和2年 1月下旬～2月中旬の午前中
会場	住之江支援学校 校長室